

小岩第五中学校教科別評価の観点と具体的な内容、方法

社会

重点目標

○広い視野に立ち、平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。

解説

○社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会で主体的に生きるための資質・能力の育成を図る。

3つの観点について

①知識・技能

解説	◇ 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
評価の内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査や小テスト ・ ワークシート ・ 課題の報告書やレポート

②思考・判断・表現

解説	◇ 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
評価の内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査や小テスト ・ ワークシート ・ 課題の報告書やレポート ・ 話合いやディベート等の内容

③主体的に学習に取り組む態度

解説	◇ 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
評価の内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度 ・ 提出物の提出状況 ・ 授業への参加状況（調べ学習や話合い活動で、協力して意欲的に課題を解決しようとしているか等）